

各 位

会 社 名 株式会社JVCケンウッド
 代表者名 代表取締役
 兼 社長執行役員 最高経営責任者(CEO)
 辻 孝夫
 (コード番号6632 東証第一部)
 問合せ先 企業コミュニケーション部長
 西下 進一郎
 (TEL 045-444-5232)

業績予想および剰余金の配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり平成29年4月27日に公表しました平成30年3月期の業績予想の修正および平成30年3月31日を基準日とする剰余金の配当予想の修正について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 通期連結業績予想の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成29年4月27日発表)	295,000	6,400	4,400	1,400	円 銭 10 08
今回修正予想(B)	295,000	6,400	5,000	2,500	円 銭 17 99
増減額(B-A)	—	—	600	1,100	
増減率(%)	—	—	13.6	78.6	
(参考)前期実績*	299,278	5,781	3,616	△6,727	円 銭 △48 42

(2) 修正の理由

平成30年3月期第3四半期連結会計期間における投資事業組合運用益の発生および金融収支の改善などにより、営業外損益が期初想定より改善する見込みであることから、通期の経常利益は期初予想を上回る見込みとなりました。

また、平成30年1月24日付で公表しました「当社における特別利益の計上および繰延税金負債の取崩し、ならびに米国子会社における繰延税金資産・負債の取崩しに関するお知らせ」のとおり、平成30年3月期第3四半期連結会計期間において、米国子会社における繰延税金資産および繰延税金負債の一部取崩しによる法人税等調整額が発生しましたが、当社における特別利益計上および繰延税金負債の一部取崩しによる法人税等調整額の発生などにより、通期の親会社株主に帰属する当期純利益も期初予想を上回る見込みとなりました。

以上のことから、平成29年4月27日に公表しました平成30年3月期通期連結業績予想を修正することいたしました。

2. 剰余金の配当予想の修正

(1) 配当予想修正の内容

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	合計
前回予想				円 銭 5 00	円 銭 5 00
今回修正予想				円 銭 6 00	円 銭 6 00
当期実績	—	円 銭 0 00	—		
前期実績 (平成29年3月期)	—	円 銭 0 00	—	円 銭 5 00	円 銭 5 00

(2) 修正の理由

平成29年4月27日に公表しました「平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、平成30年3月期末の配当予想を1株当たり5円といたしましたが、上述のとおり、通期における親会社株主に帰属する当期純利益の予想が期初予想を上回ることとなったことを踏まえ、収益力および財務状況を総合的に考慮した結果、期末配当金を1株当たり6円の予想に修正することといたしました。

以上